

鉄道技術に特化した国内最大規模の鉄道イベント「第9回鉄道技術展2025」に初出展します！

コンセプトは「課題の先にある未来に向け、鉄道の現場をググッと進化」

東急電鉄株式会社

東急セキュリティ株式会社

東急電鉄株式会社(以下、東急電鉄)は、2025年11月26日(水)～29日(土)まで幕張メッセで開催される「第9回鉄道技術展2025」(以下、鉄道技術展)に、東急セキュリティ株式会社(以下、東急セキュリティ)と共同で出展します。東急電鉄、東急セキュリティが鉄道技術展に出展するのは、今回が初となります。

東急電鉄は、100年以上にわたり安全・安心な鉄道の提供を追求してきました。その経験を基盤に、鉄道現場の課題解決と未来創造に向け、イノベティブな発想と技術の共創を進めています。また、現場で培った知見とデジタル技術の融合によるイノベーション創出に加え、DX人材の育成にも力を入れています。

鉄道技術展では、若手社員による技術紹介や、社内教育プログラム的一端をご紹介します。鉄道業界の未来を担う人材の育成と技術継承の取り組みを発信します。

「技術展示スペース」では鉄道現場を「ググッと進化」させるさまざまな展示を行い、「コミュニケーションスペース」では、プレゼンテーションを通じ来場者とのコミュニケーションを行います。

また、東急線の駅構内における安全性と、お客さまサービスの向上に向けてトライアルを進めている東急セキュリティが提供する画像×警備オペレーションサービスや東急セキュリティでのDX推進の取り組みの展示を行います。

なお、「技術展示スペース」では、XR技術を駆使したデジタル体験を楽しめる3D車両NFTもプレゼントします。

東急電鉄は、さまざまなパートナーとの技術の共創により、更に進化する未来へ挑戦し続け、鉄道事業の持続的な成長を実現してまいります。進化する鉄道技術を体感できる鉄道技術展へぜひお越しください。

※展示内容などは日によって内容が異なり、予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

■主な出展内容

1. 技術展示スペース

- (1) 点検・検査業務などの高度化・効率化に向けた取り組み
 - ・四足歩行ロボット「Spot(スポット)」(11月28日、29日実物展示)
 - ・配管内探査ロボット「配管くん」(11月26日、27日実物展示)
 - ・車両運用計画システム
 - ・状態保全(CBM)支援システム
- (2) 移動創出に向けたアジャイル開発の取り組み
 - ・東急線のデジタルチケットサービス「Q SKIP」
- (3) 大規模災害時のBCP強化、脱炭素社会への貢献に向けた取り組み
 - ・大規模蓄電システム
- (4) 駅業務の高度化・効率化に向けた取り組み
 - ・画像×警備オペレーションサービス「TS-Zero®(ティーエスゼロ)」(東急セキュリティ)
 - ・オールインワン業務アプリによる現場DX(Connecteam)(東急セキュリティ)

2. コミュニケーションスペース

- (1) 「四足歩行ロボット(Spot(スポット))を用いた検査業務高度化の取り組み」(電気部門)
- (2) 「車両運用計画システムに学ぶ業務システム開発成功の秘訣」(車両部門)
- (3) 「鉄道保守の日常業務を変える！～Small Start, Quick Win～」(工務部門)
- (4) 「東急線のデジタルチケットサービス「Q SKIP」」(CX部門)
- (5) 「課題の先にある未来に向け～技術戦略の取り組み～」(技術戦略部門)
- (6) 「～なにげない日々が、未来をうごかす～ 東急電鉄の環境への取り組み」
- (7) 「画像×警備オペレーションサービス(TS-Zero®(ティーエスゼロ))」(東急セキュリティ)
- (8) 「オールインワン業務アプリによる現場DX(Connecteam)」(東急セキュリティ)

詳細は別紙をご覧ください。

<展示ブースイメージパース>



<出展コンセプト>

人へ、物へ、未来へ。 東急電鉄

課題の先にある 未来に向け、 鉄道の現場を ググッと進化

100年以上にわたる安全・安心な鉄道の追求。
その根源である現場のソリューション力をより強くし、
人や街のより良い未来に向け、
私たちはイノベーティブな発想と
技術の共創で挑み続けます。

1

さまざまな
パートナーとの共創で
鉄道の現場を
ググッと進化させます。

2

磨き上げた熟練技術と
テクノロジーの
シナジーを
ググッと推進します。

3

よりシンプルでスマートな
鉄道オペレーションの追求で
ウェルビーイング実現を
ググッと加速させます。

以 上

【別紙】

<出展内容の詳細>

1. 技術展示スペース

■11月26日(水)、27日(木)

- (1) 点検・検査業務などの高度化・効率化に向けた取り組み
 - ・配管内探査ロボット「配管くん」(実物展示)
 - ・駅の空調換気設備のクラウド型遠隔監視システム「クラウドSCADA」
 - ・架道橋への車衝突をセンサーで検知
 - ・状態保全(CBM)支援システム
 - ・DX人材育成実習
- (2) 移動創出に向けたアジャイル開発の取り組み
 - ・デジタルチケットサービス「Q SKIP」

■11月28日(金)、29日(土)

- (1) 点検・検査業務などの高度化・効率化に向けた取り組み
 - ・四足歩行ロボット「Spot」(実物展示)
 - ・AI技術を活用したホーム監視AI
 - ・事故点標定装置
 - ・車両運用計画システム
- (2) 大規模災害時のBCP強化、脱炭素社会への貢献に向けた取り組み
 - ・大規模蓄電システム

■開催期間中、4日間通して

- (1) 画像×警備オペレーションサービス「TS-Zero®(ティーエスゼロ)」(東急セキュリティ)
- (2) オールインワン業務アプリによる現場DX(Connecteam)(東急セキュリティ)

2. コミュニケーションスペースのタイムテーブル

■11月26日(水)

11:00～	「鉄道保守の日常業務を変える！～Small Start, Quick Win～」(工務部門)
11:45～	「課題の先にある未来に向け～技術戦略の取り組み～」(技術戦略部門)
12:30～	「画像×警備オペレーションサービス(TS—ZERO®)」(東急セキュリティ)
13:15～	「ヒヤリハットは宝の山！分析から見える安全のヒント」(データ活用の挑戦事例)
14:00～	「鉄道保守の日常業務を変える！～Small Start, Quick Win～」(工務部門)
14:45～	「課題の先にある未来に向け～技術戦略の取り組み～」(技術戦略部門)
15:30～	「行動分析に基づく回遊施策強化の提案」(データ活用の挑戦事例)

■11月27日(木)

11:00～	「東急線のデジタルチケットサービス「Q SKIP」」(CX部門)
11:45～	「10年の軌跡から見える池上線のトリ線摩耗分析」(データ活用の挑戦事例)
12:30～	「オールインワン業務アプリによる現場DX(Connecteam)」(東急セキュリティ)
13:15～	「課題の先にある未来に向け～技術戦略の取り組み～」(技術戦略部門)
14:00～	「東急線のデジタルチケットサービス「Q SKIP」」(CX部門)
14:45～	「ホームドア障害頻度低減に向けた傾向分析の取り組み」(データ活用の挑戦事例)
15:30～	「課題の先にある未来に向け～技術戦略の取り組み～」(技術戦略部門)

■11月28日(金)

11:00～	「四足歩行ロボットを用いた検査業務高度化の取り組み」(電気部門)
11:45～	「車両運用計画システムに学ぶ業務システム開発成功の秘訣」(車両部門)
12:30～	「画像×警備オペレーションサービス(TS—ZERO®)」(東急セキュリティ)
13:15～	「～なにげない日々が、未来をうごかす～ 東急電鉄の環境への取り組み」
14:00～	「四足歩行ロボットを用いた検査業務高度化の取り組み」(電気部門)
14:45～	「車両運用計画システムに学ぶ業務システム開発成功の秘訣」(車両部門)
15:30～	「業務最適化に向けたデジタルツールの戦略的活用」(データ活用の挑戦事例)

■11月29日(土)

11:00～	「東急電鉄 会社概要説明」
11:45～	「～なにげない日々が、未来をうごかす～ 東急電鉄の環境への取り組み」
12:30～	「東急セキュリティ 会社概要説明」
13:15～	「東急電鉄 会社概要説明」
14:00～	「課題の先にある未来に向け～技術戦略の取り組み～」(技術戦略部門)
14:45～	「東急電鉄 会社概要説明」

＜XR技術※1を駆使したデジタル体験を楽しめる3D車両NFTの取得方法＞

- (1) 東急電鉄・東急セキュリティ技術展示スペースで配布するNFTカード記載のQRコード※2を読み取り、XR専用のカメラ機能を起動させます。
- (2) 起動したカメラで、NFTカードに印刷された車両にかざすことで、鉄道技術展限定のXRを体験できます。
- (3) 画面表示されるボタンをタップすることで、3D車両NFTの受け取りやXR画像を保存できます。

NFT受け取りの際は、LINE公式アカウント「TOKYU RAILWAYS NFT」の「友だち追加」が必要となります。

LINE公式アカウントURL: <https://lin.ee/jf2K0tV>



▲LINE公式アカウントQRコード

※1 XR(エクスアール)技術とは、「仮想現実(VR)」や「拡張現実(AR)」など、現実世界とデジタル技術を組み合わせて新しい体験を生み出す技術の総称です。

例えば、スマートフォンやタブレットを使って現実の風景にデジタル映像を重ねて表示したり、仮想空間の中でリアルな体験ができるのが特徴です。

※2 QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標・JIS、ISO規格です。

(参考)

■NFTの取り組み紹介

東急電鉄は、2023年3月から「TOKYU RAILWAYS NFT」を開始し、東急線沿線イベントと連携した限定NFTの配布や保有者限定イベントの実施などを行ってきました。2025年4月1日には、受け取った3D車両NFTを走らせることができるデジタル空間「NFTゲージ」のアップデートを実施し、子供も楽しめる遊べる機能としてゲーム性を持たせた機能や運転士メニューの追加などを行いました。

※NFTの取り組みの詳細はこちら [東急電鉄NFT特設サイト](#)

■鉄道技術展概要

鉄道技術展は、鉄道の安全・安心・快適・環境・省エネをテーマに開催され、インフラ技術から車両、旅客サービスまであらゆる鉄道分野の技術が一堂に会する専門展で、今年は580社・団体が参加します。今回は会期を4日間に延長し、最終日には人材獲得を目的としたリクルーティングイベント「鉄道業界探求フェア」が新たに実施されます。また、社会インフラ構造物の維持管理技術などをテーマにした「第6回橋梁・トンネル技術展」も同時に行われます。

名 称 : 第9回鉄道技術展2025 Mass-Trans Innovation Japan 2025

会 期 : 2025年11月26日(水)～29日(土)10時～17時【最終日29日(土)は16時まで】

会 場 : 幕張メッセ 4・5・6・7・8ホール

主 催 : 産経新聞社

開催規模 : 616社・団体 1,446小間(前回 2023年:569社・団体 1,209小間) ※11月11日現在

入 場 料 : 【一般】2,000円(招待券持参者・インターネットからの事前登録者は無料)

【学生(高校生以上)】無料(インターネットからの事前登録が必要)

詳しくは <https://www.mtij.jp/>

以 上